

2023年11月28日（火）

株式会社ボーネルンド

茨城県 守谷市のあそび場をプロデュース
親子の遊育施設「あそびの森 もりっ子」
守谷市「保健センター」内 2023年12月2日オープン

子どもの健やかな成長にあそびを通して寄与することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、取締役社長：中西みのり）は、2023年12月2日（土）茨城県守谷市「保健センター」内にオープンする、親子の室内あそび場「あそびの森 もりっ子」をプロデュースしました。



子どものあそびや多世代交流の促進に … 社会インフラとしての「あそび場」を、多くの自治体と開発

昨今、子どもが存分に体を動かして遊べる環境が減少し、子どもの体力やコミュニケーション能力の低下が危惧されています。また、子育て中の親の孤立化も課題となっています。こうした問題を解決すべく、当社は自社の室内あそび場「キドキド」の開発・運営で培ったノウハウを生かし、自治体と協働してこれまで全国に約70カ所のあそび場を開発してきました。これらの施設は子育て中の親と子に加え、幅広い世代の住民の方々が交流するきっかけとなり、地域のコミュニティのハブとして、街の活性化にも寄与しています。

茨城県守谷市：親が安心して子どもを産み育てていける環境づくりを推進

茨城県の南端に位置する守谷市は、豊かな自然環境と都市機能を備えた茨城県の玄関口として、近年人口が増加し、住環境の整備が進んでいます。守谷市は、「子どもが心豊かにのびのび育ち 親が子どもを安心して育てることができるまち・守谷」という基本理念のもと、「守谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、安心して子どもを産み育てていける環境づくりや、市の子育て支援策を総合的に推進しています。今回「あそびの森 もりっ子」はこの取り組みの一環として新設されることとなりました。

「もりっ子」は、「未就学児が遊びをとおして自ら育つ」をテーマに、成長段階や興味関心にあわせた3つのエリアで構成された全天候型のあそび場です。子どもが思う存分からだを動かし、創造力や発想力を育む多様なあそびをそろえ、親子、子ども同士、さらには親同士があそびを通してコミュニケーションを育める場としてデザインされています。

「もりっ子」：守谷市ならではの自然を取り入れたデザインと子どもの興味を引き出す3つのエリア

「もりっ子」は、成長段階や興味関心にあわせた「アクティブエリア」「ロールプレイエリア」「ベビーエリア」の3つのエリアで構成されています。各エリアには、子どもの発達ごとに、興味や意欲を引き出すような遊具やしかけをそろえ、“こころ・頭・からだ”のすべてを使って存分に遊べるように設計しました。守谷市のシンボルである松や、山百合をモチーフとしたデザインを採用し、地域への理解や愛着を育む工夫も散りばめています。さらに当社のプレイリーダーによる研修を受けたスタッフが常駐し、親子のあそびがより発展するようサポートします。

● アクティブエリア

高低差のあるベンチやフープ、ボルダリング等を配置し、子どもたちが自由に駆け回ることのできるエリアです。跳ぶ・回る・登る・渡るなど複数の動きを引き出すことで、子どもたちに新たなあそびが生まれていきます。トランポリン、回転遊具や等身大のソフトブロックをはじめ遊具は可動式で、入れ替えができるので、いつ来ても飽きない空間となっています。



● ロールプレイエリア

2階建ての木製遊具や等身大で遊べるままごとセット、ジオラマテーブルなど、多様な世界観のあそびが楽しめるエリア。親子や子ども同士のコミュニケーションを誘発し、想像力や発想力を育むあそびが揃っています。



● ベビーエリア

赤ちゃんが発達に合わせて、のびのびと遊ぶことのできるエリアです。はらばい、転がるなど乳幼児期に大切な5つの体の動きを育む「ボブス」を設置。子どもたちの挑戦を促す仕掛けのあるあそびで、日々の成長を間近で感じることができます。



茨城県守谷市「あそびの森 もりっ子」 概要

- 施設名：守谷市遊育施設「あそびの森 もりっ子」
- 所在地：茨城県守谷市本町 631 番地の 1 「守谷市保健センター」 2 階
- あそび場面積：約 211 ㎡（約 64 坪）
- 利用可能時間：10:00～16:45（1 時間毎の入れ替え制）
①10:00～ ②11:15～ ③13:15～ ④14:30～ ⑤15:45～
- 休館日：毎週金曜日、年末年始
- 利用対象者：就学前の親子
- 定員：親子合わせて各回 15 組（事前予約制）
- 利用料：子ども 1 人につき、市内在住の方は 100 円、市外在住の方は 200 円
- オープン日：2023 年 12 月 2 日（土）
- 予約開始日：11 月 20 日（月）10:00～
※12 月 16 日（土）以降の予約は 12 月 1 日（金）予約開始
- 予約方法：ホームページにて予約 <https://moriya.g-asuka.co.jp/>
※当面の間、完全予約制
- 運営会社：株式会社明日香

【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 58 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などで、高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「プレイロット」を含む直営のあそび場 全国 21 ヶ所、年間 200 万人以上の親子にご利用いただいています。さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた自治体のあそび場を全国に 70 ヶ所以上開発し、街の活性化にも寄与しています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報部
担当：西山、村上
TEL：03-5785-0860、080-9868-7091
e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーネルンド
TEL:0120-358-518（月～金 10:00～17:00）